

 プログラム化された米国特許の新しいリハビリ技術は、
「失った機能を取り戻したい」を支援します。

(関連学会のポスター掲示が可能な方はご連絡ください。お送りします。)

発行元//NPO 高齢市民が活躍するための社会技術研究会(略称/高社研)

総合ポータルサイト(ここから研究関連の全サイトへ進めます) <http://www.jiritu.org/>

発行責任者//滝沢茂男(E-mail takizawa@jiritu.org) 神奈川県藤沢市善行 7-5-4 〒251-0871 Fax 0466-81-8815

「高社研」は、長い年月の研究で開発した「介護が少なくて済むリハビリ」の研究成果をお届けします。

「高社研」は、独立行政法人福祉医療機構の助成事業を基に設立された介護予防を研究するNPO 法人です。

社団法人 全国老人保健施設協会様の後援をいただいています。

今年の活動に関するご案内

バイオフィリアリハビリテーション医学会総会へ共催参加します。



●大会長：牧田 光代 (豊橋創造大学教授 地域貢献センター長)

●日程：平成 22 年 9 月 4 日(土) 10:00-17:00

●場所：豊橋創造大学 B14 教室

学会ホームページ <http://biophilia.info/2010toyohashi/>

テーマ：健全な地域社会の構築を目指して

(開催趣意)

従来、障害者は保護という名目で施設に収容されることが多く、一般社会から隔離されて生活せざるを得ない状況にありました。しかし、世界的なノーマライゼーションの意識の浸透とともに、施設入所から地域在住へと向かってきました。同時に住環境や交通面公共施設でのバリアフリー化も進んで身体や知的、および精神障害のある人も、社会への参加が容易になってきているように見えます。

身体・知的・精神障害者のみならず高齢者など社会的弱者と言われる人々が安心して共生できる地域が、これからの日本に求められているものと思われます。これらの人々も含め、全ての人が健全に生活できる地域社会の確かな構築を考えていきたいと思えます。

講演予定

▽白澤卓二

(順天堂大学教授)

▽木村哲彦

(バイオフィリアリハビリテーション学会名誉会長)

▽川合秀治(社団法人全国老人保健施設協会会長)

▽滝沢茂男(当会会長)

会費

一般会員 3000 円 (今回の 1 回会員は入会金無し、発表可能です)

学生会員 1000 円 (専門学校生および大学学部生)

演題募集中:締め切りは7月末日とされています。(抄録 A4 サイズ 1 ページ・テンプレートが利用できます)

豊橋創造大学理学療法学科仙波浩幸准教授へご連絡ください。